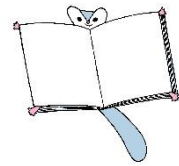


ガザ地区



2025. 9. 1

美幌町図書館長

8月は終戦の日があり、過去の映像資料から多くの戦争の惨劇を見ました。アジア各地で後方支援を得られずに見捨てられた軍隊。沖縄戦もひめゆり学徒隊や民間人を巻き込む結果に胸が締め付けられる思いです。その時に正しい情報を伝えることができたのなら、もう少し犠牲者を減らすことができたでしょう。そして今なお惨劇の映像を世界に映し出しているのが、パレスチナ・ガザ地区。戦争に巻き込まれ人々の食料がなくなり、そんな住民を救おうとしてさまざまな方法で援助物資を送ろうとするのですが、物資を受け取ろうとすると銃撃を浴びせられるという恐ろしいことが起きています。飢えで死ぬか銃撃で死ぬか、そんな恐怖の毎日の中で生きている人々がいます。イスラエルとハマスは、互いの正義のために戦っています。また、先に攻撃をしないと命が危ないという恐怖心もあるそうです。それにしても・・・命を奪わない方法はないものか考えさせられます。